

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日	
登録診療科	婦人科	申請医師	化学療法委員会承認年月 平成 年 月
レジメン名	CPT-11+NDP(ホスアプレピタント)		
疾患名	子宮頸がん	適応の備考	
適応分類	進行・再発		
1コース日数	28 日間	総コース数	有効な限り コース 催吐性リスク 中等度
抗がん剤投与量・投与日	イリノテカン60mg/m <sup>2</sup> day1.8、アクブラ80mg/m <sup>2</sup> day1		

治療スケジュール・投与日程(投与日は●) (day)

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28
1	主ルート	生食250mL	1 本 / body		●							●																				
	点滴静注	ホスアプレピタント注150mg	1 本 / body	30分	●							●																				
2	主ルート	グラニセトロン注バッグ1mg/50mL	1 本 / body		●							●																				
	点滴静注	デキサート注1.65mg	3 本 / body	30分	●							●																				
3	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●							●																				
	点滴静注	イリノテカン注	60 mg / m <sup>2</sup>	2時間	●							●																				
4	主ルート	生食500mL	1 本 / body		●																											
	点滴静注	アクブラ注	80 mg / m <sup>2</sup>	2時間	●																											
5	主ルート	生食500mL	2 本 / body	4時間	●																											
	点滴静注																															
6	主ルート	生食50mL	1 本 / body	5分								●																				
	点滴静注																															

【投与上の注意】

- ・ホスアプレピタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
- ・ホスアプレピタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
- ・ホスアプレピタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。